

一般質問通告書

佐野市議会議長様

平成 30 年 5 月 24 日	受理者印
午前 10 時 00 分 受理	

議会名	平成 30 年 第 2 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 4 番 氏名 木村 久雄		
答弁を求める者（選択してください）		市長・副市長・教育長・担当部局長	
質問方法（いかがを選択してください）		一問一答・一括質問一括答弁	
大項目（質問項目） 中項目（質問細目）	小項目（具体的な質問内容）		
1. 教育環境整備について			
(1) デイジー教科書について			
<p>① <u>デイジー教科書の効果について</u> 小学校の児童がタブレットを活用し、デイジー教科書を使ったとの情報を耳にしたが、当該児童においては、どの程度の効果があったのか、伺いたい。</p> <p>② <u>「あそ野学園」におけるデイジー教科書の活用について</u> 「あそ野学園」において、デイジー教科書を有効活用していく考えはあるのか。</p>			
(2) 校務支援システムについて			
<p>① <u>導入効果について</u> 統合型校務支援システムの導入によって、教職員が児童生徒と向き合う時間は増えたのか、その効果について伺いたい。</p> <p>② <u>教職員の仕事量の変化について</u> 統合型校務支援システムの導入によって、教職員の事務の負担軽減や効率化はどの程度、出来たのか。</p>			
2. 熱中症対策について			
(1) 小中学校における熱中症対策について			
<p>① <u>熱中症対策の現状について</u> 小中学校における熱中症対策の現状について伺いたい。</p> <p>② <u>冷水機の設置の現状について</u> 冷水機を設置している小中学校が何校あるのか、どのような冷水機を設置しているのか、冷水機の設置の現状について伺いたい。</p>			

③冷水機の導入について

小中学校に冷水機を設置することについては、どのように考えているのか。

④「あそ野学園」に冷水機を設置することについて

「あそ野学園」に熱中症対策として冷水機を設置することが出来ないものか、伺いたい。

⑤製氷機の導入について

小中学校に熱中症対策として製氷機を設置することが出来ないものか、伺いたい。

(2) ミストシャワーの設置について

本市に隣接している館林市の駅前には、夏場にミストシャワーが設置され、熱中症対策のみならず街づくりにも貢献している。

ともあれ、熱中症対策には、ミストシャワーのような体感を冷やす仕組みも重要である。ゆえに、熱中症対策として、ミストシャワーを設置することについて、本市はどのように考えているのか、伺いたい。

3. 医療体制について

(1) 予防接種について

①予防接種日程の連絡について

本市では、予防接種日程の連絡をどのように行っているのか、伺いたい。

②マイナポータルの活用について

マイナポータルには、個人の所有している携帯電話にお知らせ機能として、予防接種等のスケジュールを表示出来るような機能があるとのことを平成28年の第4回定例会で伺ったが、実際にそのような機能を活用することが出来るのか、伺いたい。

③予防接種ナビの導入について

予防接種ナビの導入については、どのように考えているのか。

(2) 訪日客の医療費未払い問題について

①医療費未払いがもたらす影響について

急病や怪我で治療を受けた外国人観光客が、医療費を支払わずに帰国するトラブルが、近年、増えている。

このような訪日客の医療費未払い問題は、インバウンド事業を推進する本市でも起こりうる事案である。

ゆえに、このような問題が起った場合、どのような影響が生じるのかを伺いたい。

4. ひきこもり対策について**(1) 15~39歳のひきこもりの実態について****②医療費未払いの対処について**

訪日客の医療費未払い問題について、本市としては、どのような対処をしていく考えなのか、伺いたい。

(2) 8050問題について

内閣府が2015年に行った調査によると、15~39歳までのひきこもりの若者が全国に推計で約54万1千人いるとのことだが、本市では、15~39歳までのひきこもりの若者は、どれくらいいるのか、その実態について伺いたい。

ひきこもりが長期化すると親も高齢となり、収入が減り、病気や介護で生活が困窮するケースも顕在化てくる。80代の親と50代の無職の子供が同居し、社会から孤立し、困窮する状況は「8050問題」と呼ばれ、新たな支援のあり方が課題となっている。

そこで、この「8050問題」について、本市はどのように考えているのかを伺いたい。